

平成維新を実現する都民の会第17回運営会議議事録

※敬称略(記録・文責:杉原健児)

【日時】1996年11月6日(水) 18:40~21:20。

【会場】新宿区立リサイクルセンター4階。

【出席】江頭清昌・小田武史・梶原光恵・神村知行・小枝尚・近藤珠甲・佐々木恵・佐藤鶴次郎・澤井正治・杉原健児・長妻昭・中村文男・萩野谷敏明・治田桂四郎・古木毅彦・望月忠雄・山崎康彦・山本竜司・吉岡達夫、以上19名。

【配付資料】

- 1)委員会見直し案(杉原)
- 2)都民の会の当面の活動方針案(杉原)
- 3)大衆運動実行委員会イベント企画案(小枝)
- 4)平成維新実現を考えている皆さんへ(治田)
- 5)会員拡大目標と実績(治田)
- 6)古木たけ彦の出馬宣言とプロフィール(古木)

【回覧資料】

- 1)いしん埼玉市民の会会報/平成維新千葉B.T./維新プレスKANAGAWA/大前研一通信(杉原)
- 2)『鳩山由紀夫で日本はどう変わる』<経済界刊>『日本大転換・菅直人』<光文社刊>(杉原)

【議事】(司会:山崎)

- 1)江頭代表から挨拶があった。
- 2)前回議事録が確認され原案通り承認された。
- 3)江頭代表より、代表補佐委員・長瀬氏が辞任・退会した、当分補充しない旨説明があった。
- 4)江頭代表から会則改定後の第16条の「担当候補者」の発表があり、協議の結果以下内定した。
 - 1.総務担当:杉原健児。2.政策審議担当:山崎康彦。3.女性担当:梶原光恵。4.経理担当:神村知行。5.組織担当:治田桂四郎。6.名簿担当:神村知行。7.会報担当:杉原健児。8.企画担当:山崎康彦。9.管理担当:佐藤鶴次郎。
- 5)「各区の代表世話人」の現状確認が行われた。不確定な下記区は次回までに調整・決定する。
※以下の括弧内は、代表世話人選出調整役。
1区(佐藤)。3区(澤井)。4区(山崎)。
- 6)「委員会の見直し案」が10月21日の代表補佐委員会で作成され、関係者に連絡・意見聴取済みの案として提示された。検討の結果、以下のよう
に決定した。括弧内は旧または新委員長。
 - (1)機能を執行部に取り込む:
代表補佐(杉原)/全国組織連合(江頭)/会報(山本明)/会員名簿管理/議事録作成(杉原)/会員拡大(治田)/財務会計(神村)。
 - (2)特別委員会として執行部直属として運用する。
なお委員長は必ず運営会議に出席すること:
戦略策定(山本竜)/対外交流(長谷川)/選挙対策(江頭※)/全国活動情報ネットワーク(林)/大前研一通信購読者拡大(治田)/大衆運動推進(小枝)/情報公開(治田)。
 - (3)都民の会とは分離した独立した組織として運用する。但し、情報交流は密に行うと共に、必要があれば都民の会が支援する:
教育改革フォーラム(大園)/首都圏道フォーラム21実行(小田・治田)/ジョン万次郎一日の会実行(伊藤)/いしんの会実行(秋沢)/市民運動フォーラム実行(梶原)/市区議リーグ(阿部)/ガラガラにっポンの会(田代)

/渋谷区市民運動(大熊)/時事問題と法律フォーラム実行(小枝)。

- (4)廃止する。理由は、現在休眠状態、又は情報連絡殆ど無し、又は任務完了のもの:

理念策定(河登一郎)/FAX普及(浅見)/パソコン通信普及(浅見)/青島都政を監視する(小枝)/基礎データ調査(近藤)/ビジネスシーズ研究(望月)/ビラ配り(浦上)/外国人問題(吉井)/協賛会(望月)/会則運営細則改定/住専処理に血税を使うな!市民集会実行(山崎)/住専・EIS・神戸、怒りのジョイント。ル実行(吉田)/会員総会準備(山崎)。

- 7)江頭代表より、首都4県で結成・発足した「首都圏市民会議」の都民の会事務局担当を山崎・小枝氏に決めたとの報告があった。

次回は11月18日(月)18:30新宿リサイクルセンター 於。

- 8)首都県道フォーラム21は、11月は休会。

次回は12月16日(月)18:30新宿リサイクルセンター 於。

- 9)一新塾・古木毅彦氏から、次期都議選立候補表明の挨拶があった。プロフィールと出馬宣言。

- 10)小枝氏より、大衆運動推進委員会として、11月29日(金) 17:30~21:00 丸井百貨店於、シンポジウム「今回の選挙を考える市民の集い(仮称)」を開催したい旨の説明があった。協議の結果、都民の会・首都圏市民会議を挙げて開催することとした。

- 11)杉原より、「都民の会」の当面の「活動方針」の柱の一つとして「民主党支援」を提案する、との以下の提案説明があり、討議した。

...(始まり).....

本年6月末、都民の会の組織・運営等の改革が叫ばれました。その後、会則改定の作業も順調に進んでいます。また運営組織改革も、江頭代表を中心に進められて来ました。加えて委員会の見直しも着々と進められています。

今度の改革は、主として執行部強化であったと思います。そして、重点目標をしばって会の力を結集しようということだったと思います。その態勢は着々と出来上がりつつあると思います。

そこで重点目標を何に絞るかですが、一つ提案させていただきます。結論は、当面今度新しく生まれた民主党を支援して行こうという提案です。

民主党発足に当たって出された基本政策をじっくり読みました。これは正に、大前研一氏が提唱した平成維新の実現そのものだと思います。最近発行の「鳩山由紀夫で日本はどう変わる」「日本大転換・菅直人」も読みました。鳩山由紀夫・菅直人両氏の改革に懸ける情熱と決意を十分読み取りました。

平成維新を実現する都民の会の唯一の目的は、平成維新の実現です。平成維新実現のための方法論は幾つもあるでしょう。しかし今、一番有効な方法は民主党支援であると思います。我々と同じ理念で改革を実現したいと情熱を燃やしている新党です。

勿論、生身の党運営はいばらの道を歩くことになるでしょう。現実論の中での紆余曲折や妥協・後退もあるでしょう。その時は、その時で是々非々で対応すれば良いと思います。少なくとも当面は、理念